

(第三種郵便物認可)

この度、一身上の都合により、定年を待たずに職を辞することになりました。多くの方々に支えて頂き深く御礼申し上げます。本当にありがとうございます。



退職に当たり、寄稿の機会を頂きましたので、感謝の気持ちを込めて皆様方へのメッセージをお伝えしたいと思います。私

が今の役職に就きましたのは、保険業法改正に向けて業界が

大きく変わる時と重なったのは運命であったと感じています。代協事務局としてフロントオフィス

の役割を意識していただき、バックオフィスの役割に加えて、必然的に

会員の皆様方のお役に立てて頂きました。保険会社や周知知識

社、業務連絡会・プロ会等でもお伝えし

て参りました。各種取組は限なく工夫を凝らして実践したつもり

えすることに衷心しました。広報紙を始めとして近いうち、見えてくるかと存じます。

一方、上部団体である日本代協の方針に従い、

組織であることから、皆様方に指示・命令すべきではないことはよく承知しておりましたので、出来

る限り、私利私欲や好き嫌いで物事が決まると道を誤ると考えていた次第です。

何方でも最終的な人生の目標は出来るだけ多くの方々に幸せを届けることと考えています。それが自分の幸せに繋がると私自身は考え、実践

### 激動の七年間を振り返って

大阪代協常務理事・事務局長 中野 信雄

も預かりました。改めて振り返りますと、ワ

ン・ツー・ワンの対応が皆様方へ一番お役に立ったと感謝しています。在職中

の心からです。また、日本代協に対して四十七都道府県代協の

事務局長代表のつもりで、

加えて、常に原理原則と理念に基づき判断して参りました。人間同士の関わり合いですから、時

として軌轍を生むことも

会員の皆様にも損害保険代理店という職業に偶々巡り合っ、その仕事を

通じて自身の家族を養い、

従業員やその家族、お客様にお役に立つこと、社

会に貢献して頂ければと

の想いをお持ち頂ければ

とずっと考えていまし

た。そのために必要な

との習得は勿論ですが、皆

様方の人としての成長が

肝要であると思ひ、接し

てまいりました。お陰様

で私自身もいろいろな気

付きを賜り、少しは成長

できたと感じています。

天職であると言いつつ

仕事に終止符を打つにあ

たり、本業界の発展と皆

様方、お客様の幸せを願

うと共に、ご縁に感謝し

ております。また仕事に

限らず、ご縁がございましたら、何卒宜しくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。お世話になりました。